

# マツダと 剣淵町の歩み

Forever



冬期テストコース(1985年当時)

2017年 2月  
剣淵・マツダ  
交流30周年

2015年～ 第1回  
剣淵高校生 広島招待

2010年～ マツダ杯町民パークゴルフ大会

2009年～ マツダ車購入支援制度(町民に5万円贈呈)

2005年～ 陸上部剣淵合宿

1990年～ 冬期テスト(町有林内)  
耐寒自動車試験場竣工式  
試験場開放イベント

1989年 耐寒テスト基地起工式

1985年～ 冬期テスト(町道)  
マツダテスト隊員歓迎交流会開始

1988年 剣淵・マツダとふれあう会設立

1984年 交流開始 町内有志



マツダ陸上部 剣淵合宿



試験場開放イベント(町民 約200名参加)

## 剣淵町とマツダの関係

国内自動車メーカーのマツダが寒冷地における研究開発のため、昭和59年12月から西岡町で耐寒テストを開始。昭和63年には町民有志が「かわりができるようなったことを喜び、大切にしたい。また、マツダの技術者が剣淵で過ごす厳しい冬を快適で思い出深いものになるように」との思いから「剣淵・マツダとふれあう会」を設立し、毎年10月には広島で剣淵特産フェアを開催したり冬のマツダ耐寒テスト隊員歓迎交流会やマツダ主催の耐寒試験場開放イベントなどが行われ、今年マツダと剣淵町の交流30周年を迎えました。



## マツダ株小飼社長が来町

2月4日、マツダ株式会社小飼雅道社長が来町されました。マツダの社長が来町されたのは初めてのことで、交流30周年を記念して小飼社長から早坂町長へ新型CX-15が寄贈されました。また、昨年の大雨災害にあたり、マツダから大雨災害義援金、同社員から樽募金として合計1,336,966円にもわたる寄附が行われたことに対し、早坂町長から小飼社長に感謝状が手渡されました。

